

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 苦楽舎

目標達成計画

作成日: 令和2年 2月 11日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	委員会の検討内容は具体的で大変良いのですが、欠席者の周知徹底が不十分なため、是正を期待します。	委員会欠席者に、資料説明等行ったら、周知完了のしるしをつける。	委員会欠席者に、資料説明等行ったら、周知完了のしるしをつける。	1ヶ月
2	49	昨年度目標とした個別外出は実施が難しいようですので、代表者がおこなう通院介助の帰りの寄り道が現在より増えることを期待します。	寄り道外出を増やす。	通院介助の時に、長めに時間をとる。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。